

目次

全学自己点検・評価報告書

第1章 理念・目的

(1) 現状分析	1
評価項目①：大学の理念・目的を適切に設定していること。また、それを踏まえ、学部及び研究科の目的を適切に設定し、公表していること。	1
評価項目②：大学として中・長期の計画その他の諸施策を策定していること。	2
(2) 分析を踏まえた長所と問題点・課題	2
(3) 改善・発展方策	3
(4) 全体まとめ	3
(5) 根拠資料	4

第2章 内部質保証

(1) 現状分析	5
評価項目①：内部質保証のための方針を適切に設定していること。また、教育の充実と学習成果の向上を図るために、内部質保証システムを整備し、適切に機能させていること。	5
評価項目②：大学の諸活動の状況等を適切に公表し、社会に対する説明責任を果たしていること。	13
評価項目③：内部質保証システムの有効性及び適切性について定期的に点検・評価を行い、改善・向上に向けた取り組みを行っていること。	14
(2) 分析を踏まえた長所と問題点・課題	15
(3) 改善・発展方策	15
(4) 全体まとめ	16
(5) 根拠資料	17

第3章 教育研究組織

(1) 現状分析	19
評価項目①：大学の理念・目的に照らして、学部・研究科、附置研究所、センターその他の組織の設置状況が適切であること。	19
評価項目②：教育研究組織の適切性について定期的に点検・評価し、その結果を活用して改善・向上に向けて取り組んでいること。	22
(2) 分析を踏まえた長所と問題点・課題	23
(3) 改善・発展方策	23
(4) 全体まとめ	24
(5) 根拠資料	25

第4章 教育・学習

(1) 現状分析	26
----------	----

目次

評価項目①：達成すべき学習成果を明確にし、教育・学習の基本的なあり方を示していること。	26
評価項目②：学習成果の達成につながるよう各学位課程にふさわしい授業科目を開設し、教育課程を体系的に編成していること。	28
評価項目③：課程修了時に求められる学習成果の達成のために適切な授業形態、方法をとっていること。また、学生が学習を意欲的かつ効果的に進めるための指導や支援を十分に行っていること。	33
評価項目④：成績評価、単位認定及び学位授与を適切に行っていること。	37
評価項目⑤：学位授与方針に明示した学生の学習成果を適切に把握及び評価していること。	40
評価項目⑥：教育課程及びその内容、教育方法について定期的に点検・評価し、改善・向上に向けて取り組んでいること。	45
(2) 分析を踏まえた長所と問題点・課題	47
(3) 改善・発展方策	47
(4) 全体まとめ	48
(5) 根拠資料	50

第5章 学生の受け入れ

(1) 現状分析	52
評価項目①：学生の受け入れ方針に基づき、学生募集及び入学者選抜の制度や運営体制を適切に整備し、入学者選抜を公平、公正に実施していること。	52
評価項目②：適切な定員を設定して学生の受け入れを行うとともに、在籍学生数を収容定員に基づき適正に管理していること。	57
評価項目③：学生の受け入れに関わる状況を定期的に点検・評価し、改善・向上に向けて取り組んでいること。	59
(2) 分析を踏まえた長所と問題点・課題	60
(3) 改善・発展方策	62
(4) 全体まとめ	64
(5) 根拠資料	65

第6章 教員・教員組織

(1) 現状分析	66
評価項目①：教員組織の編制に関する方針に基づき、教育研究活動を安定的にかつ十分に展開できる教員組織を編制し、学習成果の達成につながる教育の実現や大学として目指す研究上の成果につなげていること。	66
評価項目②：教員の募集、採用、昇任等を適切に行っていること。	70
評価項目③：教育研究活動等の改善・向上、活性化につながる取り組みを組織的かつ多面的に実施し、教員の資質向上につなげていること。	72
評価項目④：教員組織に関わる事項を定期的に点検・評価し、改善・向上に向けて取り	

目次

組んでいること。	75
(2) 分析を踏まえた長所と問題点・課題.....	77
(3) 改善・発展方策.....	77
(4) 全体まとめ.....	78
(5) 根拠資料.....	79

第7章 学生支援

(1) 現状分析.....	80
評価項目①：学生支援に関する大学としての方針に基づき、学生支援の体制を整備し、 適切に実施していること。	80
評価項目②：学生支援に関わる状況を定期的に点検・評価し、改善・向上に向けて取り 組んでいること。	92
(2) 分析を踏まえた長所と問題点・課題.....	93
(3) 改善・発展方策.....	94
(4) 全体まとめ.....	94
(5) 根拠資料.....	96

第8章 教育研究等環境

(1) 現状分析.....	98
評価項目①：教育研究等環境の整備に関する方針に基づき、学生の学習、教員の教育研 究活動に必要な環境を適切に整備していること。	98
評価項目②：図書館サービス及び学術情報サービスを提供するための体制を備えている こと。また、それらを適切に機能させていること。	106
評価項目③：研究活動に関する支援、条件整備を通じ、研究活動の促進を図っているこ と。また、健全な研究活動のために必要な措置を講じていること。	109
評価項目④：教育研究等環境に関わる状況を定期的に点検・評価し、改善・向上に向 けて取り組んでいること。	116
(2) 分析を踏まえた長所と問題点・課題.....	118
(3) 改善・発展方策.....	119
(4) 全体まとめ.....	120
(5) 根拠資料.....	122

第9章 社会連携・社会貢献

(1) 現状分析.....	125
評価項目①：社会連携・社会貢献に関する方針に基づき、社会連携・社会貢献に関する 取り組みを実施していること。また、教育研究成果を適切に社会に還元し ていること。	125
評価項目②：社会連携・社会貢献活動の状況を定期的に点検・評価し、改善・向上に向 けて取り組んでいること。	141

目次

(2) 分析を踏まえた長所と問題点・課題	142
(3) 改善・発展方策	143
(4) 全体まとめ	144
(5) 根拠資料	145

第10章 大学運営・財務 (1) 大学運営

(1) 現状分析	148
評価項目①：大学運営に関する方針に基づき、学長をはじめとする所要の職を置き、教授会等の組織を設け、これらの権限等を明示していること。また、それに基づいた適切な大学運営を行っていること。加えて、大学を設置・管理する法人の運営が適切であること。	148
評価項目②：予算編成及び予算執行を適切に行っていること。	152
評価項目③：法人及び大学の運営に関する業務、教育研究活動の支援、その他大学運営に必要な組織を設け、人員を配置していること。また、その組織が適切に機能していること。	153
評価項目④：大学運営に関わる状況を定期的に点検・評価し、改善・向上に向けて取り組んでいること。	154
(2) 分析を踏まえた長所と問題点・課題	155
(3) 改善・発展方策	156
(4) 全体まとめ	156
(5) 根拠資料	157

第10章 大学運営・財務 (2) 財務

(1) 現状分析	158
評価項目①：教育研究活動を安定して遂行するため、中・長期の財政計画を適切に策定していること。	158
評価項目②：教育研究活動を安定して遂行するために必要かつ十分な財政基盤を確立していること。	158
(2) 分析を踏まえた長所と問題点・課題	163
(3) 改善・発展方策	163
(4) 全体まとめ	163
(5) 根拠資料	165

目次

各学部・研究科における自己点検・評価報告書

第4章 教育・学習

(1) 現状分析	167
評価項目①：達成すべき学習成果を明確にし、教育・学習の基本的なあり方を示していること。	167
評価項目②：学習成果の達成につながるよう各学位課程にふさわしい授業科目を開設し、教育課程を体系的に編成していること。	174
評価項目③：課程修了時に求められる学習成果の達成のために適切な授業形態、方法をとっていること。また、学生が学習を意欲的かつ効果的に進めるための指導や支援を十分に行っていること。	183
評価項目④：成績評価、単位認定及び学位授与を適切に行っていること。	193
評価項目⑤：学位授与方針に明示した学生の学習成果を適切に把握及び評価していること。	199
評価項目⑥：教育課程及びその内容、教育方法について定期的に点検・評価し、改善・向上に向けて取り組んでいること。	203
(2) 分析を踏まえた長所と問題点・課題	208
(3) 改善・発展方策	212
(4) 根拠資料	216

第5章 学生の受け入れ

(1) 現状分析	221
評価項目①：学生の受け入れ方針に基づき、学生募集及び入学者選抜の制度や運営体制を適切に整備し、入学者選抜を公平、公正に実施していること。	221
評価項目②：適切な定員を設定して学生の受け入れを行うとともに、在籍学生数を収容定員に基づき適正に管理していること。	228
評価項目③：学生の受け入れに関わる状況を定期的に点検・評価し、改善・向上に向けて取り組んでいること。	232
(2) 分析を踏まえた長所と問題点・課題	239
(3) 改善・発展方策	242
(4) 根拠資料	247

第6章 教員・教員組織

(1) 現状分析	251
評価項目①：教員組織の編制に関する方針に基づき、教育研究活動を安定的にかつ十分に展開できる教員組織を編制し、学習成果の達成につながる教育の実現や大学として目指す研究上の成果につなげていること。	251
評価項目②：教員の募集、採用、昇任等を適切に行っていること。	259
評価項目③：教育研究活動等の改善・向上、活性化につながる取り組みを組織的かつ多	

目次

面的に実施し、教員の資質向上につなげていること。 ······	263
評価項目④：教員組織に関わる事項を定期的に点検・評価し、改善・向上に向けて取り組んでいること。 ······	268
(2) 分析を踏まえた長所と問題点・課題·····	271
(3) 改善・発展方策·····	274
(4) 根拠資料·····	277
 第7章 学生支援	
(1) 現状分析·····	280
評価項目①：学生支援に関する大学としての方針に基づき、学生支援の体制を整備し、適切に実施していること。 ······	280
評価項目②：学生支援に関わる状況を定期的に点検・評価し、改善・向上に向けて取り組んでいること。 ······	304
(2) 分析を踏まえた長所と問題点・課題·····	306
(3) 改善・発展方策·····	310
(4) 根拠資料·····	314
 第8章 教育研究等環境	
(1) 現状分析·····	316
評価項目①：教育研究等環境の整備に関する方針に基づき、学生の学習、教員の教育研究活動に必要な環境を適切に整備していること。 ······	316
評価項目②：図書館サービス及び学術情報サービスを提供するための体制を備えていること。また、それらを適切に機能させていること。 ······	320
評価項目③：研究活動に関する支援、条件整備を通じ、研究活動の促進を図っていること。また、健全な研究活動のために必要な措置を講じていること。 ······	320
評価項目④：教育研究等環境に関わる状況を定期的に点検・評価し、改善・向上に向けて取り組んでいること。 ······	326
(2) 分析を踏まえた長所と問題点・課題·····	328
(3) 改善・発展方策·····	331
(4) 根拠資料·····	334
2023(令和5)年度 自己点検・評価用 大学基礎データ ······	337

根拠資料における「各部署の整理No.」について

「各部署の整理№」欄において、「全学自己点検・評価報告書」では、先頭に『大』をつけ、「各学部・研究科における自己点検・評価報告書」では『各』をつけて区分しております。また、下記のとおり略記しております。

全学自己点検・評価報告書

大 ↑ 全学自己点検・評価報告書の資料	大評— ↑ 部署略記※	2— ↑ 章番号	1 ↑ 資料番号
---------------------------	-------------------	----------------	----------------

※部署略記は以下のとおり

部署略記	組織名
医	医学部
ス	スポーツ健康科学部
医看	医療看護学部
保看	保健看護学部
国教	国際教養学部
保医	保健医療学部
医科	医療科学部
健デ	健康データサイエンス学部
院医	大学院医学研究科
院ス	大学院スポーツ健康科学研究科
院看	大学院医療看護学研究科
院保	大学院保健医療学研究科
再編	大学キャンパス・ホスピタル再編事業事務局
企画	企画調査室
大評	大学評価支援室
I R	情報戦略・I R 推進室
総務	総務課
文広	文書・広報課
人事	人事課
財務	財務課
施設	施設課
情	情報センター
学生	学生部
入試	アドミッションセンター
学メ	学術メディアセンター
革新	革新的医療技術開発研究センター
AI	AIインキュベーションファーム

臨治	臨床研究・治験センター
研戦	研究戦略推進センター
ダ推	ダイバーシティ推進センター
国交	国際交流センター
国研	国際共同研究機構
社連	社会連携推進室

各学部・研究科における自己点検・評価報告書

各 ↑ 各学部・研究科における自己点検・評価報告 書の資料	医— ↑ 部署略記※	4— ↑ 章番号	1 ↑ 資料番号
--	------------------	----------------	----------------